

# かみねっちょ新聞

令和3年 8月号

## ～あなたの知らない飼育員の世界～

### 野山で見かけるおいしいくだもの🍓🍇

日本の野山にもたくさんのくだものが自生していることを知っていますか？  
今回はかみね公園内で実際に採れたくだもので動物たちが好んで食べるものをご紹介します！



#### マルベリー（クワの実）

カイコが食べることで有名な桑（クワ）  
実はキイチゴのような甘い実をつけます。  
欧米ではマルベリーと呼ばれてます。



#### ジューンベリー

ブルーベリーよりもさらに  
粒の小さいベリーの仲間。  
酸味は少なく、優しい甘味。



#### ヘビイチゴ

日本全国で見かける  
野イチゴの仲間です。  
甘味は控えめ…



#### スモモ（プラム）

実はスモモ＝プラムだと  
していませんか？  
文字通り、少し酸っぱい  
桃のような味わい。



かみね公園にご来園の際には動物だけでなく、季節の草花や木、くだものなどを観察してみるのも面白いと思います。実は動物園内クマのすみかには小さな果樹園「ほくらのクマクマ果樹園」があります。季節のくだものが実って、クマたちがおいしく食べてもらえるように頑張っていますので、皆さんもぜひ観察しに来てください！クマ担当 やました

# サイのツノは薬!?

とある知り合いの工務店の社長さん(70歳超)と久しぶりにお話しする機会がありました。

社長「動物園はとうですか？」

私「クロサイの担当に変わったんですよ」

社長「サイといえば、子どもの頃熱を出した時サイのツノを擦ったものを飲まされたなあ」

頭の中はたくさんのビックリマークとハテナマーク!?

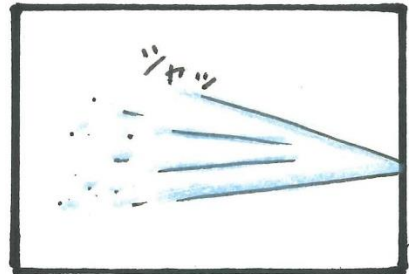
話を聞くと、社長さんは会津の山奥の出身。サイとは縁もゆかりもない場所です。おじいさんが戦争で満州へ行った時に持ち帰ってきたそうです。それをサメの皮で擦りおろして飲んだとか。

社長「結局、効いてたのかどうなのかわからなかったなあ」

そりゃそうです、何の効能もありませんから。

サイのツノが薬になる、噂には聞いていたが、ホントにある話だったことに驚き、身近な人からそんな話を聞いたことに驚きでした。

【クロサイ担当 たかはら】



サイのおしっこはうしろにいきおいよくスプレーぶんしゃされるそうです。



## 9月の予定

- 園長ガイド (事前募集)
- わくワークショップ (事前募集)
- シルバーウィーク特別動画

詳細はかみね動物園ホームページをご覧ください→

または 0294(22)5586 まで



# BABY

アカカンガルーの子供が6月10日に袋(育児嚢)から初めて地面におきました！  
名前はニーナ(♀)です。  
ぴんぴん跳ねてとっても元気です。



4月15日にニホンアマガマの赤ちゃんが産まれました！  
名前はタカ(♂)アキ(♀)シマ(♀)です。  
群れの大人とよくじゃれ合っています。